

信頼のケミカルプロダクツ

超高温下の鉄鋼、ステンレスの酸化防止  
耐熱セラミックコーティング

## セラコート31

セラコート31は超高温下(耐熱上限1,300℃)の鉄鋼、ステンレスを高温腐食現象から守るセラミックコーティング剤で、水性ペイントと同じようにハケ塗り、スプレー、ディッピングで鉄鋼、ステンレスの表面に灰色のセラミック皮膜をつくります。皮膜は硬く、電気的には絶縁性です。



荷姿

500ml、  
1ℓ、  
1ガロン(約4ℓ)  
いずれも広口ポリ容器入り。

### 特 性

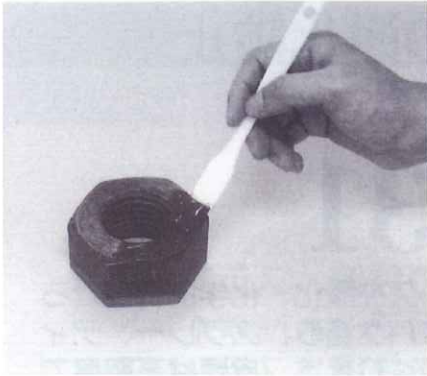
- ハケ、筆で塗布できるほか、水で薄めてディッピングやスプレーで塗布することができます。
- 鉄鋼、ステンレスの表面によく密着します。
- 常温乾燥だけですと吸湿性が残りますが、約400℃で焼成しますと吸湿性はなくなります。
- 焼成後の皮膜は酸(ふっ酸を除く)、アルカリ、ほとんどの薬品に強く、熔融金属とぬれません。
- 皮膜の色は灰色です。
- 500℃以上で完全焼成すれば、真空、不活性ガス中でも使用できます。
- 一液性です。

### 用 途

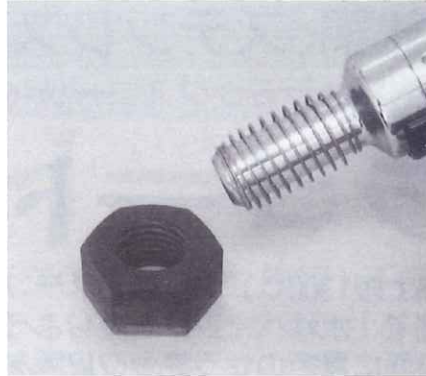
鉄鋼、ステンレス製品の高温腐食現象からの保護。特に以下の設備の高温下での保護に。

- |                                |                                  |                                 |                               |
|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ボイラー  | <input type="checkbox"/> 排気装置    | <input type="checkbox"/> ゴミ焼却設備 | <input type="checkbox"/> 炉    |
| <input type="checkbox"/> 誘電コイル | <input type="checkbox"/> 煙突      | <input type="checkbox"/> キルン    | <input type="checkbox"/> バーナー |
| <input type="checkbox"/> パイプ   | <input type="checkbox"/> トレイとラック | <input type="checkbox"/> 熱交換器   |                               |

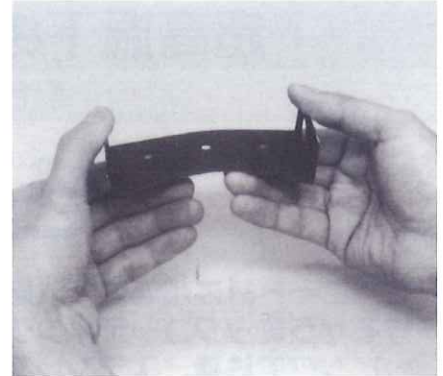
## セラコート31は…



ハケ塗りでの塗布が容易。金属面によくなじみます。



ドライヤーの温風で乾燥時間を短くできます。



セラミック皮膜ですが、比較的たわみに強い性質があります。



## 使用方法

1. コーティング面に付着している油、ゴミ、スケールを完全に除去します。できればコーティング面をサンドペーパー、ショットブラストで荒らしてください。
2. 粉体が沈降するので底から均一になるまで十分に攪拌してください。
3. 塗布はハケ塗り、スプレー、ディッピングのいずれかで、1回の塗布の厚さは0.05～0.08ミリくらいを標準にしてください。重ね塗りする場合は一回塗布して、皮膜の表面が指触乾燥したらつぎの塗布をします。一度に厚く塗りますと、乾燥後ひび割れをおこすことがあります。(スプレーするとき、粘度が高すぎるときは水を添加して粘度を下げてください。表面を約140℃に加熱しておいてからスプレーしますと、良い塗膜がえられます)
4. 最後のコーティングが終わりましたら、2～3時間自然乾燥させます。
5. 乾燥させたあとで、炉またはドライヤーを用いて約400℃かそれ以上の温度で約1時間焼成しますと耐湿性の硬い皮膜になります。真空炉で使用する際は、最後に500℃以上で約1時間焼成してください。

- 皮膜に水分が残留したまま100℃以上に加熱しますと、ブリストアや割れを生じますからご注意ください。
- セラコート31の膨張係数は鉄鋼、ステンレスとほぼ等しいので、膨張係数の大きい非鉄金属(銅、アルミニウムなど)や逆に膨張係数が小さいセラミックスなどに用いますと加熱時、冷却時に皮膜にひび割れを生じたり、剥離したりします。  
鉄鋼、ステンレスでも合金の種類によっては膨張係数に差異を生じて、冷却時にひび割れをおこすことがありますので、使用前にテストされることをおすすめします。

## 技術資料

耐熱の上限：1,300℃ (断続)  
1,200℃ (継続)

使用できる雰囲気：全雰囲気

焼成温度：400℃以上

主な成分：セラミック粉、  
金属酸化物

被覆面積：1ℓで3～5㎡

p H：10～11

皮膜の色：灰色

焼成後の  
皮膜硬さ(モーリス)：6

有効保存期間：1年